

大腸菌由来のN-アセチルグルコサミン6-リン酸脱アセチル酵素、組換え型

Cat. No. NATE-1540

Lot. No. (See product label)

はじめに

□明 酵素学において、N-アセチルグルコサミン-6-リン酸脱アセチル化酵素(EC 3.5.1.25)は、

次の化学反 \square を触媒する酵素です: N-アセチル-D-グルコサミン6-リン酸 + H2O \rightarrow D-グルコサミン6-リン酸 + アセテート。したがって、この酵素の二つの基質はN-アセチル-D-グルコサミン6-リン酸とH2Oであり、二つの生成物はD-グルコサミン6-リン酸とアセテートです。

別名 N-アセチル-D-グルコサミン-6-リン酸アミドヒドロラーゼ; アセチルグルコサミンリン酸脱ア

セチル化酵素; アセチルアミノデオキシグルコースリン酸アセチルヒドロラーゼ; 2-アセトア

ミド-2-デオキシ-D-グルコース-6-リン酸アミドヒドロラーゼ; EC 3.5.1.25

製品情報

種 大腸菌

由来 E. coli

形態 35 mM NaHepesバッファー、pH 7.5、750 mM NaCl、200 mM イミダゾール、3.5 mM

CaCl2、0.02% ナトリウムアジ化物および25% (v/v) グリセロール

EC番号 EC 3.5.1.25

*CAS*登□番号 9027-50-3

分子量 43.0 kDa

純度 >SDS-PAGEによる評価で90%

濃度 1 mg/mL

最適pH 7.5

最適温度 30 °C

特異性 GlcNAc6P

保管・発送情報

保存方法 この酵素は室温で発送されますが、-20 °Cで保存する必要があります。